



YOU ARE FARMER.

1. ひ はじめに
2. ふ この土地について
3. み 何から始める？
4. よ 何を植えたい？
5. い 植えた後のお世話は？
6. む 収穫は？
7. な 用意するものは？
8. や 費用は？
9. こ 自然農の協力をお願いします。
10. と おわりに

プランターじゃ無いよ。
貴方の苗を地球に植えよう。
ベランダじゃ無いよ。
本当の畑に苗を植えよう。
人工的に作られた土じゃ無いよ。
自然が自然に作った土に苗を植えよう。
虫もいるよ。ミミズもいるよ。
嵐もあるよ。日照りもあるよ。
盗賊猿軍団もいるよ。
それでも
農を楽しむ！新企画です。



はじめに

雑草だらけの広い畑。あれも植えたい。これも作りたい。昨年11月に植えた麦がようやく穂をつけた。喜ぶ間もなく、元気な雑草たちが、麦の背を追い越してゆく。急いで麦だけを注意深く残し、雑草達を刈り取ってゆく。落ち着く間もなく、里芋を植え、生姜を植え、ネギを植えたら、猿軍団に根こそぎ引き抜かれた！生姜と里芋は土の中で地上に芽を出していないので無事、たぶん……。今年こそお米を！と準備していた種もみを苗床に撒く前にカラスがこついで食べちゃった。もう5月、雨の合間を見て、草刈り→種まき、草刈り→苗植え、「ハ～、まだ畑の4分の一・・・」、可愛いカラスノエンドウの紫の花のベットのの上に寝っ転がって空を見た。何とも言えない安心感。心の縛りが解放されてゆく。農業で食べていこうとしているのでは無い。収穫した自然の野菜を大原分光キャンプで味わってもらいたい！自給自足、地産地消。そうだ、この畑、解放しよう！みんなが植えたい！と思う場所に、植えたい！と思う野菜苗、果樹、花を好き勝手に植えて遊んでもらおう。



この土地について

ありがたいことに我が家の土地。2021年までかわい農業法人に委託して耕作放棄地にならないように田んぼとして無償で貸し出し米作りされていた場所です。昨年2022より自然農をしたくて、返してもらった訳であります。が、大阪と福知山を行ったり来たりの二拠点生活しながら、機械も使わず、一人で自然農をするには、広過ぎる（笑）、追いつかない（笑）。秋には、多種多様な雑草花畑と相成りました。しかし、元気な草達の中に隠れて、猿難逃れたトマト、きゅうりが見事に実り、ズッキーニは、巨大化して大豊作。ズッキーニの花の天ぷらもBuono!!!

さて、今は2023年5月、周りの土地は全て耕運機で耕され、水が入り、化成肥料、有機肥料、除草剤、農薬と共に苗が水田に植えられました。組織化された農業法人のアツと言う間の合理的、効率的な作業。その日、機械の入った田んぼからは、生き物の氣配が消えました。有機肥料のくさ～い匂いが風に乗って田んぼからほんのり。ふと、我が家の土地に目を移すと、蝶々が飛び回り、蜂が大根の花と戯れ、青々とした野の草がそよ風にサワサワ揺れて、キラキラ光ってました。地中も地上も微生物も土壌細菌も、草も虫も鳥も、全てが調和して生きている！！ この土地、整いました！



何から始める？

水の確保？ 要らないよ。

お天道様が雨を降らせてくれるから。

日照りが続いたら？ 心配要らないよ。

いろんな草と根っこが、土を湿らせてくれてるから。根っこが大切。見えないところが一番大切。

根こそぎ根絶やし土まる裸は、砂漠化の始まり。

草刈り鎌と軍手さえ用意すれば、それで十分。

植えたい場所を決めたら、草刈り鎌で草を刈る。

鍬？ 要らないよ。

畝？ 作らないよ。

折角、自然の力で整っている土の表層面、鍬でし

っちゃかめっちゃか耕してしまったら、水を保つ

力が無くなっちゃやう。微生物も菌もミミズも逃げ

ちやうよ。雑草の根っこは土の保湿と地中の生き

物を守る優しさ溢れる縁の下の力持ち。

草を綺麗に刈ったその場所に、苗の根っここの深さ

分の穴を掘ろう。小さな野菜苗なら、小さな穴。

大きな樹木なら、大きな穴。

そしたら、やっそこさ、大地に根を張る準備完

了。

苗を植えて、穴掘ったときに出た土を上を被せ、

しっかり大地に固定するように上から優しく押さ

える。刈った草を苗の茎の周りに首飾りのように

たっぷりかける。裸になった土に分厚い草の布団

をかけてあげよう。

何を植えたい？

なんでもいいよ。
何処に植えたい？

どこでもいいよ。

草ぼうぼう、空いているところなら

何処でも好きに

何でも好きに植えていいよ。

区画整理しないよ。場所決めないよ。

その場、その時、

ここに植えてく！

この場所に根を張りたくい。

ここで花咲かすぞく。

と小さな苗の声が聞こえたら・・・

その場所かも（笑）

放ったらかしの自然農。その場所が合っ

ていたら、すすすすく育つ。

合って無いなら、育たない。種は自由に

飛んでいく。自然のまんま、自然淘汰さ

れて、調和する。

人間の損得勘定で何を植えるか？

決めるなら、盗賊猿軍団に狙われないモ

ノ↓堂々第一位ズッキーニ

（写真左上のマジックペンと比べて下さ

い。育ち過ぎ）

昨年植えて、猿軍団に強奪されたものを

箇条書きにするね。

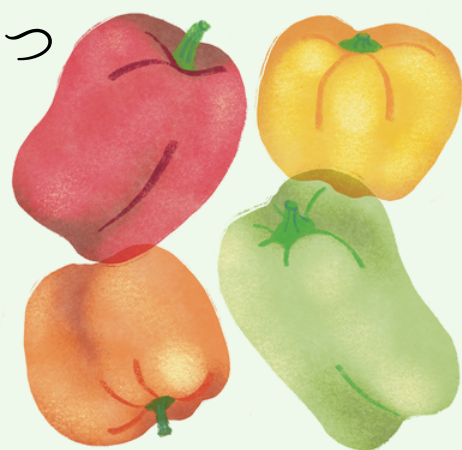
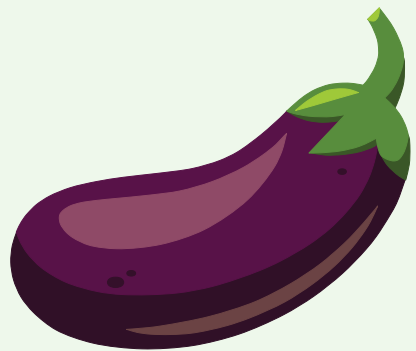
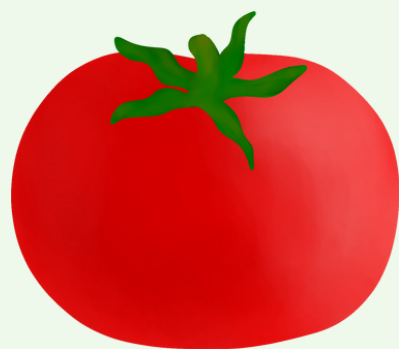
・枝豆

・さつまいも

・じゃがいも

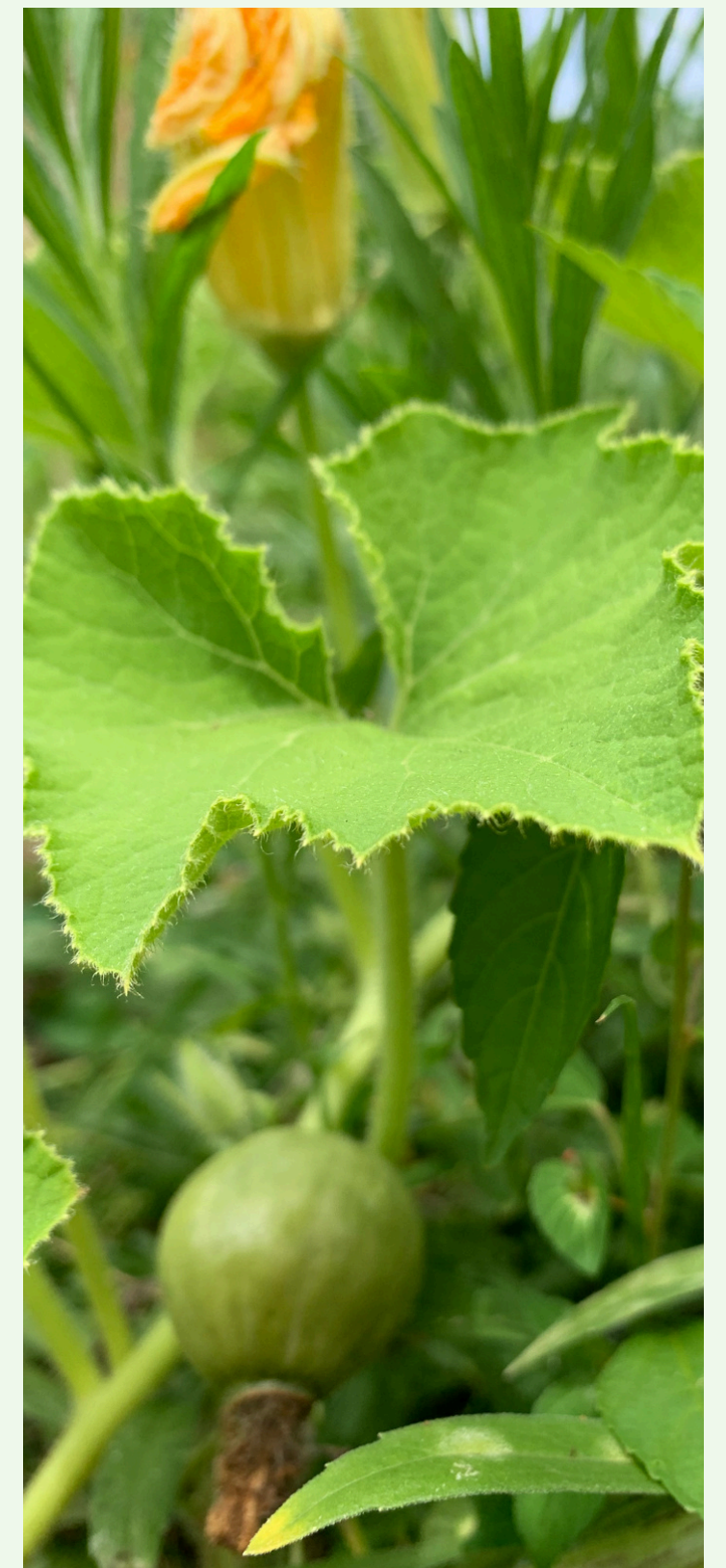
・かぼちゃ

・みかん



植えた後のお世話は？

来れる時に、自由に畑でお世話して下さい。
基本、苗が雑草に負けないように、苗周りの草刈りと刈った草をその場に被せてゆく作業。苗の葉っぱがしっかり日光浴できるように、苗の根っここの土にしっかり水分と栄養が保たれるように、苗周りの刈り残した雑草の葉っぱや茎が日の光求めて元気に伸びないように草マルチで光シャットダウン。あまりに広く完璧に草刈りをすると、苗が目立って猿に見つかる可能性高く、そのところは程々に、いい加減に（笑）。
来れない時は、私や、来れる人がお世話します。出来る範囲で。雑草に負けない強さを身につけたら、後は自然に任せる。成るようにしか成らない。成るように成る。一週間おきに福知山に帰って畑を見ますので、作物の様子を写真撮ってアップしますね。誰がどこに何を植えたのか？ネームプレートもあったらいいね。



収穫は？



ラッキーにも収穫できるまでに成長したら、連絡します。自身で収穫しに来るか、私が大阪に移動する朝に収穫するか？教えてください。私が大阪に持ち帰った野菜は、西区の我が家まで取りに来て頂ければ幸いです。食べ切れない収穫だったら、ほかの人の別作物の食べ切れない収穫と物々交換。それでも余ったら、近所の八百屋に売って下さい。無農薬、無施肥の野菜は、高級野菜。大原分校キャンプの際には、無償提供いただきます！収穫した野菜で料理をして収穫祭を楽しみましょう。もし、貴方がリンゴの苗を植えたなら、何年後かに大きく成長し、リンゴがたわわに実ったら、貴方の家族、友達を連れて時間無制限のリンゴ狩りピクニックを楽しんで下さい。その“楽しい実り”を周りの人達に開放すると…笑うれしたのし地球に感謝。

無理せず、無駄なもの加えず、楽しんで畑で遊ぶ。過保護にせず、自然に任せて、収穫の時を待つ。本来植物は、好きどころにタネを降ろし、勝手に成長して、実をつける。柿も栗も、山椒の実も、お茶の木も勝手に自分に合う土地見つけて、自由に増えて、子孫増やす。それをありがたく自然の恵みとして採取して頂く。狩猟採取、それで十分、豊かに健康に幸せに暮せてゆけるはず。その実証実験、第一弾。

用意するものは？



自然は全てを用意してくれている。ほほほほ何にも要らないよ。

軍手と草刈り鎌があれば自然農は、できる。

ホームセンターで土や肥料は買わないで！多くの含有窒素がアブラムシを呼んで来る。

大丈夫。一年ほほほほ放置していた畑の土は、最高の調和が整って、カラスノエンドウが繁っています。てんとう虫がアブラムシを美味しそうにむしゃむしゃ食べてくれます。

ホームセンターで害虫駆除剤、除草剤を買わないで！てんとう虫も殺してしまうから。

葉っぱもむしゃむしゃ美味しそうに食べてしまおうてんとう虫も天敵いるよ。小さな蜂とハエさんです。全滅させない丁度いいバランスで地中も地上も細菌、微生物、虫、爬虫類、小動物が生きている。それを助ける為に多種多様な雑草たちがその場所、その季節に合わせて生えたり、枯れたり。。。神懸かり的な自然の調整機能を人間の浅はかな知恵で壊さないで。

用意するものは、力のない女、子供でも簡単に楽しめる小さな道具で十分です。

ホームセンターで買うモノは、植えたい苗と持ち運びできる小さな農道具。

そして最後に大切なこと、 やっと実った収穫時の野菜を盗賊猿軍団に根こそぎ取られても「神懸かり的な自然の調整機能」と笑って受け入れられる神のような心算の用意をお願いします。

費用は？

お金は要りません。私一人で必ず収穫できるよう
にお世話することができないから。
土地利用代として……。いえいえ要りません。
我が家の土地ではあるけれど、広い目で見れば、
自然が作った地球です。人間だけのものではない。
自然を壊さない戦わないうちの楽チンな自然農をし
てくれるなら、地球は喜んで貴方に大地の一角を
無償で貸し出してくれるはず。
そんな思い付きのものとの実証実験第一弾。
その代わり……。、
美味しい野菜が沢山収穫できたなら、大原分校キ
ャンプで年貢としてお納め願います。みんなが美
味しく頂きます。
実証実験ですので、途中から費用が必要になるか
もしれません。その際は相談させて下さい。



都市部から離れた福知山まで、畑に通うの大変！という方は、我が家の納屋2階部分を下宿として貸し出します！
一泊素泊まり一人千円で如何でしょう？
雨が降った日は本が沢山あります。母屋にはwifiあります。晴耕雨読の生活も面白い



自然農

の協力をお願いします

自然農の畑は耕作放棄地に見えます。見た目が悪い。

慣行農法で作物を流通に乗せる為の畑は、虫も雑草もシャットアウト。整然と同じ作物が同じ間隔で並んでいる光景は見事です。「農業は土作りから」と作る作物に合わせて含有養分の計算された有機肥料、化成肥料を混ぜ込み土をトラクターでフカフカに耕す。種は遺伝子操作&ゲノム編集され、種まきから収穫までマニュアル化された工程を経て出来上がった農産物はまるで完璧同品質の工業品のよう。規格から外れた作物は破棄される。農を生業として生きるには、この方法しかなかった。我が父もそう。晩年「自分のしてきた農業は間違ってたのかもしれない」と母にポツリと言ったそう。

無理な労働をせず、高い農業機械や肥料、農薬にお金を使わず、自然に抗わず、見た目を気にせず、成るようにしか成らない自然に任せて自然を楽しむ農を自然に集まってきた草木、虫たち、人たちと共にやってみたい！「やってみろ」と父に後押しされてるような気がします。

おわりに

人は、目標とその目標達成のための計画を立てたがる。その目標は初志貫徹、石の上にも三年、ガツチガチに固定させる。その計画は事細かにタスクとタイムスケジュールを設定し、準備にお金と時間をかけて、心変わりしないように補強する。そしてこの道以外生きる道は無い！と自分を自分で追い詰める。

自然は、目標も計画も無い。調和しながら変わり続ける。父が金に化けると目論んだ杉山一山は、お茶の木に自然淘汰され、新茶の季節を迎えた。豪雪で傾いた桜の木、諦めてたら花アーチにサクランボまで実らせた。猪、鹿、猿避けの背の高い有刺鉄線&電気ビリビリ付きの柵はトンボの良い休憩所。わ、ワ、もみじの花って赤いんだ！ 自然は刻々と変わる。その時その場で精一杯生を楽しんでいる。

人は不自然なことを一生懸命してきたような気がする。石の上にも三年は明らかに不自然だ（笑）
気合いも根性も要らなかつた？

自然農は、刻々と変わる自然とともに一緒に調和して楽しむ。
「成るように成るさあ〜」な農法です。氣楽にいきましょう。





うれしうれし

たのしたのし

かわるかわる

未だだ